報道各位

2017 年 2 月 24 日
日本経済新聞社

第４回　日経「星新一賞」受賞者を決定

理系的発想力を問う文学賞、日経「星新一賞」（主催：日本経済新聞社）の第 4 回受賞者が以下の 13 名に決定しました。第 4 回は 2016 年 6 月 10 日～9 月 30 日に応募を受け付け、応募作品数は一般部門 1510 編、ジュニア部門 807 編、学生部門 255 編の計 2572 編でした。

【日経「星新一賞」について】

星新一氏が残した創造性にあふれる作品は、現実の世界で科学に取り組む人たち、未来を創ろうとしている人たちを刺激してきました。日経「星新一賞」は形式やジャンルにとらわれない理系的な発想力、想像力を問う新しい文学賞として 2013 年に創設。ＳＦ作家・ＳＦ評論家による複数の予備審査の後、最終審査を経て、このたび受賞者を決定いたしました。第 4 回の最終審査員は恩田陸、小島秀夫、本川達雄、玉城絵美、矢野創、滝順一の 6 氏で、一般部門グランプリは賞金 100 万円。受賞作は 3 月中旬以降、日本経済新聞グループの電子書籍販売サイト「日経ストア」で電子書籍として配信予定です。
（無料。日経 ID 登録、日経ストア利用登録が必要）

※詳細は日経「星新一賞」公式ウェブサイト http://hoshiaward.nikkei.co.jp/
※第１回～3 回受賞作品集も「日経ストア」で無料配信中（日経 ID 登録、日経ストア利用登録が必要）

【一般部門グランプリ】
之人冗悟（のと・じゃうご）氏（東京都・年齢非公表）
「ＯＶ元年」

〔略歴〕教師などを経て英語塾、英語学習教材を 20 年以上作り続ける。「日本の古文・和歌修得ＷＥＢ教材」などを完成。
〔あらすじ〕視聴覚障害者の体表感覚増強装置として登場した「オムニバイザー」は、改善に改善を重ね、量産効果による低価格化と各国政府からの補助金によって、全人類に広まって行く。この「夢の装置」の発展過程と、それが人類にもたらした「進化」の道筋を、使用者たちから寄せられた（手書きの）報告書を通してたどる、シュールでリアルな近未来のルポルタージュ。

【ジュニア部門グランプリ】
上西那智（うえにし・なち）氏（奈良県・15 歳）
「ボクのしょうかい。」

〔略歴〕中学校 3 年生
〔あらすじ〕2 年半位が寿命のボクはペットがボクを殺すために使ったクスリのおかげで抗体ができて 200 年生きている。もとの体の大きさに戻ったボクは何でもいうことをきくペットと暮らしている。

【学生部門グランプリ】
佐久間真作（さくま・しんさく）氏（埼玉県・20 歳）
「バベル以後」

〔略歴〕ワセダミステリクラブ所属
〔あらすじ〕ＩＴ企業が開発した会話翻訳システムが暴走し、言葉の壁が物理的な壁となる。ＧＰＳ情報が狂い、無数の言語の壁が世界を覆い、人々は半径数キロ内に閉じ込められてしまう。

【一般部門優秀賞（ＪＢＣＣホールディングス賞）】
良野　一（よしの・かず）氏「天資に手を伸ばす」（東京都・年齢非公表）
【一般部門優秀賞（東京エレクトロン賞）】
澤　英明（さわ・ひであき）氏「パーフェクト・ケア」（東京都・自営業・49 歳）
【一般部門優秀賞（アマダホールディングス賞）】
木山省二（きやま・せいじ）氏「水仙」（東京都・医師・76 歳）
【一般部門優秀賞（日本精工賞）】
本間かおり（ほんま・かおり）氏「赤い靴」（東京都・研究ワークショップ代表・年齢非公表）

【ジュニア部門準グランプリ】
長塩皓大（ながしお・こうだい）氏「クマムシ人間」（兵庫県・中学生・15 歳）
【ジュニア部門優秀賞】
金本心菜（かねもと・ここな）氏「百二十キログラムの命」（東京都・中学生・15 歳）
【ジュニア部門優秀賞】
李　宰佑（り・じぇう）氏「ペンと人生のジャンル」（滋賀県・中学生・15 歳）
【ジュニア部門優秀賞】
山本征範（やまもと・ゆきのり）氏「不老不死検定」（東京都・中学生・13 歳）

【学生部門準グランプリ】
津久井悠太（つくい・ゆうた）氏「天使と重力」（東京都・大学院生・24 歳）
【学生部門優秀賞】
藤田健太郎（ふじた・けんたろう）氏「Frameout」（神奈川県・大学生・20 歳）

上記内容についてのお問い合わせ先:
日本経済新聞社 広報室
℡：03-3270-0251（代表）

授賞式のご案内

日時：3 月 12 日（日）　13:00 ～ 14:45（12:30 受付開始）
場所：国立新美術館講堂（東京都港区六本木 7-22-2）
※取材のお申し込みは、事前に日経「星新一賞」事務局（℡：03-5443-0906、受付時間：平日 10:00 ～ 18:00）まで必ずご連絡ください。なお会場の都合などでお断りすることもございます。